

農業構造改善の鍵！

——少ない労力、少ない経費で、反当たりの収入を従来より高く。しかも安定させ、農村の生活を都会の生活とほぼ同じにしよう——これが新しい農業政策、即ち農業構造改善事業の目的です。この目的を達成する重要な手段として、畜産の振興がとりあげられ、多頭飼育、機械化、主産地形成といった一連の施策が強力に押し進められています。この畜産が真に発展するためには、何といっても

牧草を主体とする自給飼料の増産

が鍵です。太陽のエネルギーを活用し、土地の生産力を高め、畜産収益を保證する飼料作物こそ、皆さんの農業に新しい光明を与えるものです。

今年も又、この希望に溢れる飼料作物の秋蒔時期が近づいて来ました。よき品種、よき種子を「雪印のたね」の中から選んで、皆さんの農業構造改善に役立てて下さい。

恒例により、秋まき飼料作物の利用について、このパンフレットで紹介をいたします。御高覧の上、早や目に種子の御注文をいただければ幸と存じます。



牧草と園芸 秋季特集号 目次

表紙写真

海^{まきば}の見える牧場^ばで

(北海道酪農協会提供)

農業構造改善の鍵
山野の草地造成

秋まき飼料作物のとり入れ方

畑地の飼料生産
水田の後作と裏作の飼料作り
田畑輪換による飼料作り
果樹園桑園での飼料作り

草地造成用「組合せ種子」
優良芝生(ローン)用種子

雪印のたね特徴表

雪印種子セット
酪農用ビニール製品
飼料作物カラスライド

アオガリ
雪印酪農関係良書

雪たね同友会の案内
—秋まき—ベスト3

事業所案内

一 二 一〇 八 六 四 二 二 二 二 一四 一四 一四 一五 一五 一六 二 三